



奈良県 臨床研修 病院ガイド 2025



目次

○ 奈良県の臨床研修病院一覧表	1
○ 各臨床研修病院紹介	
① 奈良県立医科大学附属病院	3
② 奈良県総合医療センター	5
③ 奈良県西和医療センター	7
④ 市立奈良病院	9
⑤ 天理よろづ相談所病院	11
⑥ 近畿大学奈良病院	13
⑦ 済生会中和病院	15
⑧ 大和高田市立病院	17
⑨ 土庫病院	19
⑩ 南奈良総合医療センター	21
○奈良県の医療政策	23
○奈良県から医学生の皆様へ	24

「ならドクターズネット」では、各病院の情報をまとめて得られます。
また、最新の詳細な情報は、各病院のウェブサイトをご覧ください。



←ならドクターズネットQR

臨床研修は奈良で！

奈良県には10の臨床研修病院があります。

各病院には、魅力的な指導医の先生方、先輩方が多くおられ、患者さんと向き合う地域医療から高度な専門性を持つ医療まで、多様なプログラムを用意しています。



奈良臨床研修協議会の取組み

奈良臨床研修協議会は、奈良県内の全ての臨床研修病院と県が協力して、医学生に対する病院PRや研修医のためのイベント、魅力ある研修プログラム策定のための意見交換などを行っています。

①県内外において臨床研修病院の合同説明会を行い、指導医や研修医からの生の声をお届けしています。

- ・レジナビフェア2025大阪
令和7年7月6日（日）
- ・奈良県臨床研修病院合同説明会
令和7年 6月11日（水）・13日（金）
令和7年12月26日（金）

②県内の臨床研修医が一堂に会し、日頃の成果発表や臨床研修に関する意見交換、相互交流を深めるためのイベントを行っています。

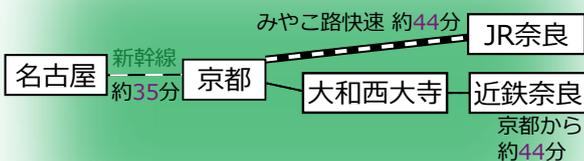
- ・研修医の集い
令和7年11月14日（金）
内容（過去の開催実績）
研修医による症例検討会
グループワーク
上級医による講演



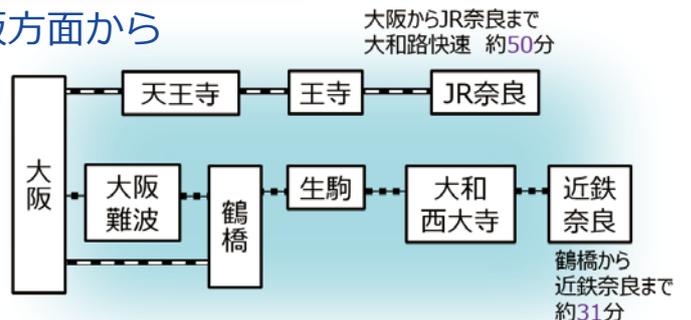
奈良県へのアクセス

※近鉄電車の所要時間は快速急行又は急行利用の場合です。

京都・名古屋方面から



大阪方面から



奈良県の臨床研修病院一覧(2025年度)

病院名	プログラム名称	募集定員	選考方法	試験日 (各病院いずれか1日を受験してください。)
奈良県立医科大学附属病院 (992床) 〒634-8522 橿原市四条町840番地	奈良県立医科大学附属病院 研修プログラムA(単独型)	48名	・面接 ・小論文	①7月19日(土) ②8月23日(土)
	奈良県立医科大学附属病院 研修プログラムB(たすき型)			
	奈良県立医科大学附属病院 研修プログラムC1(産婦特別)			
	奈良県立医科大学附属病院 研修プログラムC2(小児特別)			
	奈良県立医科大学附属病院 基礎研究医プログラム	1名 ※マッチングとは別枠	・面接 ・小論文	5月15日(木)
奈良県総合医療センター (540床) 〒630-8581 奈良市七条西町2丁目897-5	奈良県総合医療センター 臨床研修プログラム	16名	・書類選考 ・面接 ・小論文	8月予定
奈良県西和医療センター (300床) 〒636-0802 生駒郡三郷町三室1丁目14番16号	奈良県西和医療センター 臨床研修プログラム	10名	・面接 ・小論文	以下のいずれかの日程(予定) ①7月31日(木) ②8月7日(木) ③8月14日(木) ④8月21日(木) ⑤8月28日(木) ⑥9月4日(木) ⑦9月11日(木)
市立奈良病院 (350床) 〒630-8305 奈良市東紀寺町1丁目50番1号	市立奈良病院 臨床研修プログラム	8名	・面接 ・小論文(応募時)	①7月31日(木) ②8月28日(木)
天理よろづ相談所病院 (715床) 〒632-8552 天理市三島町200番地	天理よろづ相談所病院 卒後初期臨床研修プログラム	14名	・面接 ・小論文	①8月20日(水) ②8月21日(木)
近畿大学奈良病院 (518床) 〒630-0293 生駒市乙田町1248-1	近畿大奈良病院 初期臨床研修プログラム	10名	・面接 ・小論文 ・適性検査	①7月26日(土) zoom開催 ②8月2日(土) zoom開催
済生会中和病院 (324床) 〒633-0054 桜井市阿部323番地	奈良県東和病院群 臨床研修プログラム	3名	・書類選考 ・面接	①7月25日(金) ②8月22日(金)
大和高田市立病院 (320床) 〒635-8501 大和高田市礪野北町1番1号	大和高田市立病院群 卒後研修プログラム	3名	・書類選考 ・面接	①8月2日(土) ②8月9日(土)
土庫病院 (199床) 〒635-0022 大和高田市日之出町12番3号	土庫病院初期研修プログラム	6名	・面接 ・小論文	①7月12日(土) ②8月16日(土) ※各日程で受験が難しい場合はご 相談ください。
南奈良総合医療センター (232床) 〒638-8551 奈良県吉野郡大淀町大字福神8番1	南奈良総合医療センター 臨床研修プログラム	4名	・面接 ・小論文	①7月27日(日) ②8月17日(日)

※募集定員、選考方法、試験日等については、変更となることがありますので、各病院にお問い合わせいただくか、

病院見学	P R	お問合せ先
<p>随時受付(土・日・祝日・年末年始(12/29~1/3)を除く)</p>	<p>当院は大学病院として高度先進医療を担いつつ、県中南部の地域中核病院として機能しており、十分な指導体制の下、多彩な症例経験を通じて論理的な診断と治療と多くの手技を学ぶことができます。また、大学病院の枠を超えて、地域医療機関や離島で学ぶ研修も充実しており、多くの研修医が多様な診療環境での研修を満喫しています。また、臨床研修中から大学院進学や研究従事も可能です。診療科履修はフレキシブルな週単位のローテーションで、研修期間を調整しやすく、キャリアプランに応じて柔軟に研修を組み替えることができます。ほとんどの研修医が週単位のローテーションのメリットを活かして、研修診療科の合間に年に2回、1週間単位で休暇を取得し、オンオフのメリハリがいった臨床研修生活を送っています。</p>	<p>臨床研修センター TEL:0744-22-3051 (内線2395・2351) E-mail: kensyu@naramed-u.ac.jp</p>
<p>随時受付(土・日・祝日・年末年始(12/29~1/3)を除く) *詳しくは、病院ホームページ http://www.nara-hp.jp/</p> 	<p>当医療センターは、がん治療などの高度医療、周産期医療、救急医療などを行う北和地区の基幹センターです。県内で初めて内視鏡手術支援ロボット(ダ・ヴィンチ)を導入するなど最先端の機器を整備し、研修では多くの技術を習得できます。カンファレンスや症例発表会による「考える力」の養成にも力を入れています。当法人の理念である「最高レベルの医の心と技」を達成できるよう、修練環境を整え、生涯にわたり自己研鑽する医師を養成しています。</p>	<p>臨床研修医支援室 TEL:0742-46-6001 E-mail: so-rin@nara-hp.jp</p>
<p>随時受付(土・日・祝日、年末年始(12/29~1/3)を除く) *右記担当課までメールでご連絡ください *詳しくは、病院ホームページ https://seiwa-mc.jp/</p> 	<p>奈良県西和医療センター臨床研修のいちばんの売りは教育体制です。すべての診療科の指導医・上級医とすべての部門(中央検査部、薬剤部、リハビリ部、臨床工学技術部、栄養管理部など)のメディカルスタッフが研修医教育を仕事の中心において教育に取り組んでいます。西和医療センターは地域に密着した病院であるとともに超急性期を扱う第一線の救急病院でもあります。1年次修了時点で、すべての研修医は約500例の救急患者のファーストタッチを経験します。その経験を持って、2年次は自由に研修を取ることができ、さらに成長できるプログラムをつくっています。診療外でも著名な医師のカンファレンスやハンズオンセミナー、シミュレーショントレーニング合宿など、充実した全体学習の体制を備えており、他にはない魅力的なプログラムを用意しています。医師として、人としての思いやりに溢れる「医の心」と臨床の実力すなわち「医の技」を兼ね備えた医師に成長できるよう、指導医とすべてのスタッフが力をあわせて研修医の成長をサポートします。</p>	<p>総務課 総務係 TEL:0745-32-0505 E-mail: seiwa-soumu-kensyu@nara-pho.jp</p>
<p>随時受付 *詳しくは、病院ホームページ http://www.nara-jadecom.jp/</p> 	<p>市立奈良病院は、平成16年12月国立病院機構奈良病棟の経営移譲により開院し、平成26年7月に新病院となり、リニューアルオープンしました。歴史と文化を誇る奈良市の中核的医療機関として、地域がん診療連携拠点病院、奈良県へき地医療拠点病院、災害拠点病院、エイズ治療拠点病院としての機能を持ち、人権を尊重し、質の高い安全で、地域に密着した医療を行っています。救急医療体制への貢献、総合的な医療ニーズに応えられる診療体制の充実、高度な医療に対応できる医療機関の整備、へき地医療の整備など、さまざまな医療体制の充実に取り組んでいます。中規模中核病院である特性から医師だけでなく、他の医療スタッフともface to faceであることから、とても働きやすい環境にあります。また、規模に比して専門診療科が多く、かつ、総合診療科もある点は、当院の診療の特徴であり、これは研修指導を受けやすい環境につながっています。</p>	<p>教育研修センター TEL:0742-24-1252 E-mail: kensyuu@nara-jadecom.jp</p>
<p>随時受付 *詳しくは、ホームページ https://resident.tenriyoroju.jp/</p> 	<p>全国に先駆けて総合診療方式による初期研修を開始し継続してきた当院だからこそ学べる、「主治医力」があります。研修医は常に診療の主人公として治療方針に大きく関わり、退院調整の中心的役割を担います(土日夜間は当番制/直明けは退勤休み)。地域の基幹病院としての各科の優秀な指導医と豊富な症例から、必修の知識や技能も確実に身に付け、2年後には、どの診療科でも通じる、患者が持つあらゆる医学的・社会的問題への対応力を手に入れることを目指します。</p>	<p>人事課 TEL:0743-63-5611 E-mail: jinji@tenriyoroju.jp</p>
<p>随時受付(土・日・祝日は除く) ※病院ホームページよりお申込みください https://gmect.jp/nara/tour/</p> 	<p>当院は奈良県北西部に位置する基幹病院です。大学病院として様々な臨床試験などに参加している一方、common diseaseを診る機会も多く、大学病院と市中病院の両方の側面を持っています。研修医の人数が10人と少な過ぎず多過ぎないので、手技を経験できる機会が多く、手厚い指導を受けることができます。また、大学病院であるためほとんどの診療科がそろっており、研修医の間に興味ある科を実際に回れるのが大きなメリットです。医師としての第一歩を、近畿大学奈良病院で踏み出しましょう!</p>	<p>総務課 庶務係 TEL:0743-77-0880 E-mail: narasoumu@med.kindai.ac.jp</p>
<p>随時受付 *右記担当までご連絡ください</p>	<p>病院の基本理念「地域の福祉と医療を支える済生会」 一、患者さんの立場に立ち、心のこもった看護・介護を心がけています。 一、信頼と納得のいく、質の高い医療をめざしています。 当院は、基本理念にもとづいて、地域の医療・福祉に貢献することをひとつ重要な目的のひとつとしています。現在、一般病床、地域包括ケア病床、2種感染症病床、介護老人保健施設等を運用し医療・福祉を総合的に提供できる体制を整備しています。地域との連携を強化し、地域中核病院として活動を行っています。次世代の医療を担う研修医の皆さんをはじめ、各種医療機関の実習病院として若い力の育成にも力を注ぎ、気持ちよく研修、勉学に励めるように院内設備を整備しています。</p>	<p>人事部 臨床研修担当 TEL:0744-43-5001 E-mail: kensyui@chuwa-hp.jp</p>
<p>随時受付 (土・日・祝日は除く) *詳しくは、病院ホームページ http://ym-hp.yamatotakada.nara.jp</p> 	<p>大和高田市立病院は、奈良県中和地域の急性期医療・地域医療を担う320床規模の中核病院です。どの診療科もcommon diseasesを抱える患者さんと向き合う機会が多く、プライマリ・ケア修練を望む医療従事者にとってはとても魅力的な病院です。平成28年1月からは放射線治療を交え、集学的ながん治療も充実しました。また、教育研修センターでは「ジュネーブ宣言」の宣誓式を通じて、「弱みへの挑戦」と「他者理解」への覚悟へと研修医の皆さんを導き、臨床研究センターでは、研修医の皆さんの「問題対応能力」、「科学的探求力」それに「生涯に亘って共に学ぶ姿勢」を伸ばします。</p>	<p>総務課 臨床研修担当 TEL:0745-53-2901 FAX:0745-53-2908 E-mail:soumu@ym-hp.yamatotakada.nara.jp</p>
<p>随時受付 ※右記担当までご連絡ください</p>	<p>土庫病院は199床という中小規模病院ではありますが、「断らない医療」を合言葉に、対応できる疾患・患者については積極的に受け入れを行っています。将来の専門科にかかわらず医師として医学・医療の社会的ニーズを意識しつつ、日常診療で頻りに遭遇する病気や病態に適切に対応できるように、common diseases、common problem、初期救急対応などの幅広い基本的な臨床能力(態度・技能・知識)を身に付けることを目標にしています。また、医療を提供するだけではなく健康を守り、そのために社会に働きかけるプライマリ・ヘルス・ケアを実践することも特徴です。</p>	<p>医局研修担当 TEL:0745-53-5471 E-mail:igaku@kenseikai-nara.jp</p>
<p>随時受付(土・日・祝日は除く) *詳しくは、病院ホームページ http://nanwairyou.jp/minaminara/departmentments/section/kyoiku_c/recruit/</p> 	<p>「南和の医療は南和で守る」を基本理念として平成28年に開院しました。ドクターヘリの基地でもあり、南和で唯一の公的急性期病院として救急を一手に引き受ける一方、総合診療・在宅へき地支援にも力を入れ、急性期から回復・療養期、病院・在宅へき地診療所まで南和の医療を丸ごとシームレスに経験することができます。また、少人数制ですので、指導医のもと、研修医は主体的に医療を実践できることが特徴です。1つの経験を指導医とともに振り返り、フィードバックをもらうことで、「やりっぱなし」にせず、着実に成長することができます。</p>	<p>教育研修センター TEL:0747-54-5000 FAX:0747-54-5020 E-mail: kenshu@nanwairyou.jp</p>

マッチング協議会のサイト等でご確認ください。

奈良県立医科大学附属病院

病院データ

外来患者数

2,350人/日

入院患者数

766人/日

救急車搬送
患者数

16.6人/日

救急外来
患者数

35.4人/日

心肺停止状態
搬送患者数

—

病床数

992床

手術件数

8,793件/年

常勤医師数

717人

指導医数

177人

臨床研修医数

100人



詳細な病院情報については病院HPをご覧ください。

診療科目

内科

小児科

皮膚科

精神科

外科

整形
外科産婦
人科

眼科

耳鼻
咽喉科泌尿
器科脳神経
外科放射
線科

麻酔科

病理

臨床
検査

救急科

形成
外科リハ
ビリ総合
診療科

高度先進医療からコモンディーズ まで多彩な症例を経験できる

奈良県立医科大学附属病院は、「良き医療人」の育成を大きな目標とする奈良県立医科大学の附属病院です。当院は、奈良県内唯一の特定機能病院として、高度医療・先端医療を推進しています。また、高度救命救急センターに加え、ER救急の整備等により、県民を守る「最後の砦」として機能する救急医療体制を備えています。さらに当院は、地域の中核病院としても機能し、地域医療機関との緊密な連携を通じ、多くのコモンディーズの患者さんを受け入れ、地域の安心の確保に貢献しています。

当院は、5疾病（がん、脳卒中、急性心筋梗塞、糖尿病ならびに精神疾患）をはじめとするあらゆる疾患に対して最善の医療を提供することに注力するとともに、新たな検査法や治療法を開発する臨床研究を推進しています。当院は最善の医療を提供する「臨床の場」とともに、卒前・卒後の医学教育を通じて研究心旺盛な「良き医療人」を育成する「修練の場」として機能しています。

こんな人におすすめ！

- 1 他者を重んじ、
チームワークを大切にする方
- 2 焦らずじっくりと、
自分の道を探そうとする方
- 3 先進医療からへき地・離島医療
まで、幅の広い研修をしたい方



研修プログラムの特徴と独自のポイント

当院は大学病院として高度先進医療を担いつつ、県中南部の地域中核病院としても機能しており、十分な指導体制のもと、多くの手技を取得し、論理的な診断治療を学べます。また、県内外の中小病院や診療所、へき地・離島での研修等、幅の広い経験ができます。

診療科の履修においては、キャリアプランに応じて柔軟に組み替えられます。また、週単位のローテーションの長所を活かして、1週間単位で休暇を取得することができ、オンオフのメリハリがついた研修を送ることが可能です。

医学生へのメッセージ

当院は研修医の数も多く、お互い切磋琢磨できる環境です。本学生が多いですが、他学生の方も馴染みやすい雰囲気です。

当院では、大学病院という環境だからこそ、先輩、後輩や医師以外の医療従事者、患者さんなど、2年間で非常に多くの人と接することになります。その中には、あなたの琴線に触れる出会いや経験がきっとあります。一日一日を大切に過ごしてください。

マッチング、卒業試験、国家試験などまだまだ大変な時期だと思いますが、頑張ってください。

研修情報

支給額 (1年次) 約270,000円/月
(2年次) 約270,000円/月

休日・休暇：年次休暇（1年目：10日 2年目：11日）
夏季休暇（3日間 ※令和6年度実績）

別途、以下手当が支給されます。
超過勤務手当、宿当直手当、通勤手当、住宅手当 等

当直回数：月4回程度
宿 舎：なし

主な出身大学

奈良医大、旭川医大、東北大、独協医大、東京医大、日本医大、帝京大、北里大、聖マリアンナ医大、横浜市大、金沢医大、愛知医大、藤田医大、福井大、阪大、大阪公大、大阪医薬大、関西医大、滋賀医大、兵庫医大、和歌山医大、岡山大、鳥取大、川崎医大、香川大、高知大、福岡大学、久留米大、宮崎大 等

専門研修について

当院では、19領域全ての専門研修が可能です。
各学会認定の専門医・指導医が多数在籍し、臨床と教育に力と情熱を注いでいます。
関連病院も豊富で、どの分野でも質の高い専門研修を受けられます。

研修医の体験談



臨床研修医
(2年次)

滋賀医科大学 卒

プライベートとの両立

滋賀医大卒業ですが、奈良医大を選んだのは出身地の医療に携われる病院であり、県内唯一の大学病院だからです。最初は不安でしたが、他学出身の同僚・先輩も多く、入職してすぐに打ち解けることができました。

研修の特徴としては、豊富な診療科と柔軟性に富むカリキュラムに加え、各人の希望に合わせて調整できる点です。配偶者の周産期の急なトラブルに対しても早く送り出していただき、出産予定日前後の休暇、育児参加のための休暇も取得でき、家族と関わる時間も十分取れています。出産・子育てと研修の両立は大変ですが、問題なく研修にも子育てにも励めています。研修医の境遇は多種多様ですが、個々に合わせた最適な研修が奈良医大ではできると思います。

募集要項

- 応募資格：以下の1及び2の両方を満たす者
1. 令和7年度実施の医師臨床研修マッチングに参加し、当院を順位提出する者
2. 第120回医師国家試験を受験する者 もしくは 第119回以前の医師国家試験を受験し、日本国の医師免許を有している者
- 採用人数：49名 (A: 30名 B: 14名 C1: 2名 C2: 2名 基礎: 1名)
※プログラムA、B、C1、C2はマッチング、基礎研究医プログラムはマッチングとは別枠で募集（例年5月に採用試験を実施）
- 試験日時：① 令和7年7月19日（土）
② 令和7年8月23日（土）
- 応募締切：①②令和7年6月27日（金）17時（予定）
- 試験内容：面接、小論文

問い合わせ先等

- 担当者：臨床研修センター 竹田・小西
TEL：0744-22-3051
FAX：0744-23-0043
E-MAIL：kensyu@naramed-u.ac.jp
住所：〒634-8522
奈良県橿原市四条町840番地

奈良県総合医療センター

病院データ

外来患者数
1305人/日

入院患者数
428人/日

救急車搬送
患者数
21.2人/日

救急外来
患者数
30.8人/日

心肺停止状態
搬送患者数
271人/年

病床数
540床

手術件数
6071件/年

常勤医師数
235人

指導医数
81人

臨床研修医数
38人



詳細な病院情報については病院HPをご覧ください。

診療科目

内科

小児科

皮膚科

精神科

外科

整形外科

産婦人科

眼科

耳鼻咽喉科

泌尿器科

NICU

放射線科

麻酔科

病理

臨床検査

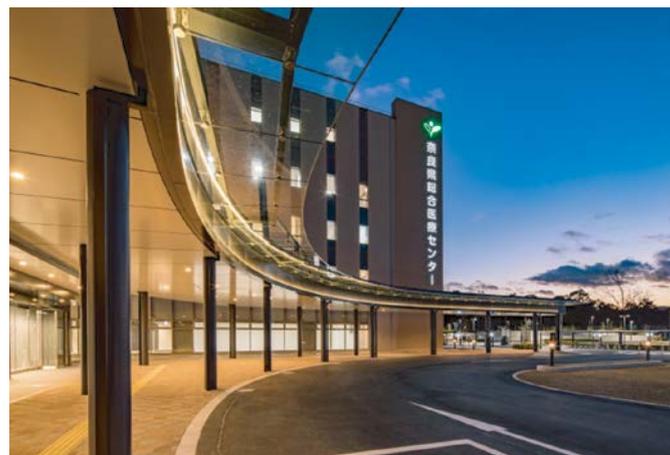
救急科

形成外科

リハビリ

総合診療科

小児外科



奈良県総合医療センターの臨床研修について

奈良県総合医療センターは2018年5月1日に奈良市七条西町の新センターに移転しました。歴史ある病院であると同時に真新しい病院となりました。

医師の臨床研修を受ける施設として、適切な環境を提供できるよう取り組んでおり、実際に臨床研修を受けている研修医からは高い評価を得ています。臨床研修を受ける施設の必要な要件として、多くの症例を経験できること、症例を通して経験豊富な指導医の教育を受けることができることがあります。これらに加え弱点のない診療体制が重要ですが、まさしくこの弱点のない診療体制を整えつつあるのが当センターです。

臨床研修の2年間は医師としての方向性を形成する決定的な2年間です。当センターを選択することは決して安易な道ではありませんが、得られる知識と経験は医師として生きていく上での強固な礎になるものと確信しています。

こんな人におすすめ！

- 1 能動的に臨床研修を行いたい方
- 2 多職種とのコミュニケーション、チームワークを大切にする方
- 3 オンオフのメリハリをはっきりしたい方



研修プログラムの特徴と独自のポイント

新病院ならではの綺麗な環境、最新の設備を求めて患者さんが多く集まってきます。患者さんから学ぶことが多い研修医にとっては、非常に有難いことだと感じています。また、3次救急を受け入れていることも特徴の一つに挙げられます。心停止や高エネルギー外傷などを含む様々な疾患に対して、上級医の手厚い指導を受けながら診療にあたることができます。

医学生へのメッセージ

これを読んでいる学生の皆様はおそらく国家試験の勉強に励んでいることでしょう。地道な勉強を続けて、時には仲間と助け合いながら今はひたすら国家試験という越えるべき壁に向かって突き進んでほしいと思います。その一方で臨床現場では、大学で習った覚えのない多くの行動を要求されます。そんな時に自分がどう動けばよいのか分からなくなることは多々ありますが、助けてくれる人は絶対に周りにはいます。医学生の皆様には、医師だからといって一人で頑張るのではなく、周りに上手く助けを求められる人になることを願っています。

研修情報

給与 **(1年次)** 274,100円/月
(2年次) 288,100円/月

休日・休暇：年次有給休暇（1年目:10日、2年目:11日）
夏季休暇(3日)、慶弔休暇等の特別休暇有り

別途、以下手当が支給されます。

地域手当・臨床研修医手当・超過勤務手当・住居手当・通勤手当等

当直回数：月4～5回

宿 舎：あり

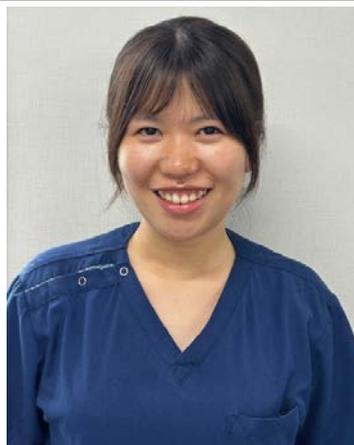
主な出身大学

奈良県立医科大、自治医科大、大阪医科薬科、和歌山医科大、三重大、福井大学
神戸大、兵庫医科大、香川大、産業医科大、弘前大、愛媛大、山口大等

専門研修について

内科、外科、小児科、産婦人科、麻酔科、救急科の6つの基幹型プログラムを有しておりますので、臨床研修2年間で修了された後も当センターで専門研修を行っていただくことが可能です。

研修医の体験談



臨床研修医
(2年次)

兵庫医科大学 卒

臨床研修が始まってすぐの頃は右も左もわからず不安でいっぱいでしたが、研修医2年目先輩、指導医の上級医の丁寧な教育のおかげで1年間の研修生活を送ることができました。2次当直では内科系外科系の患者さんのファーストタッチは研修医が行います。どんな患者さんかくるのかわからない状態で、救急車の対応をするのは不安でしたが、隣には指導医の先生がいるので何でも相談することができ、充実した研修ができていますと実感しました。また研修医同期との仲の良さは自信をもって保証できます。是非一度見学にいらしてください。

募集要項

応募資格：第120回医師国家試験を受験する者、
又は医師免許を取得している者
(初期臨床研修に参加していない者)

採用人数：16人(予定)

試験日時：令和7年8月予定

応募締切：令和7年7月上旬予定

試験内容：面接、小論文(応募時提出)、書類審査
(予定)

問い合わせ先等

担当者：臨床研修医支援室 宇都・小高
TEL：0742-46-6001
FAX：0742-46-6011
E-MAIL：so-rin@nara-hp.jp
住所：〒630-8581
奈良県奈良市七条西町2丁目897-5

奈良県西和医療センター

病院データ

外来患者数

582.8人/日

入院患者数

251.2人/日

救急車搬送
患者数

11.7人/日

救急外来
患者数

21.6人/日

心肺停止状態
搬送患者数

90人/年

病床数

300床

手術件数

5,083件/年

常勤医師数

77人

指導医数

39人

臨床研修医数

23人



詳細な病院情報については病院HPをご覧ください。

診療科目

内科

小児科

皮膚科

精神科

外科

整形外科

産婦人科

形成外科

耳鼻咽喉科

泌尿器科

脳神経外科

放射線科

麻酔科

病理

集中治療科

救急科

乳腺外科

リハビリ

総合内科



圧倒的な症例数の中ですべてのスタッフから指導を受けられる病院

奈良県西和医療センターの臨床研修プログラム一番の売りは充実した教育体制です。病院目標として医療人教育を掲げ、医師はもちろんのこと、院内すべてのスタッフが協力して病院全体で研修医を育てようという熱意にあふれています。

また、西和医療センターは急性期医療に重きを置いた最前線の救急病院でもあり、1年次修了時点ですべての研修医は500～600例の救急患者のファーストタッチを経験することができ、その経験を持って2年次以降は自由に研修を回ることができます。

診療外でも著名な医師のカンファレンスや画像読影講座、心電図判読講座、ハンズオンセミナー、シミュレーショントレーニング合宿など、充実した全体学習の体制を備えており、他にはない魅力的なプログラムを用意しています。

医師として、人としての思いやりに溢れる「医の心」と臨床の実力すなわち「医の技」を兼ね備えた医師に成長できるよう、指導医とすべてのスタッフが力をあわせて研修医の成長をサポートします。

こんな人におすすめ！

- 1 人を思いやる心を持った人（必須）
- 2 総合的な診療力を身につけたい人
- 3 手術・カテ・内視鏡等の基本的技術を身につけたい人



研修プログラムの特徴と独自のポイント

- ・少人数でローテートするため圧倒的な症例数を経験することができ、教育力にすぐれた指導医と、病院のスタッフ全員が一丸となって研修医を育てる体制の中で成長できます。
- ・広範囲にわたる充実した全体学習に加え、研修医全員に1台ずつ電子カルテ端末を配布し、研修医が診療しやすい環境と、院内WifiでUpToDate検索など勉強しやすい環境を提供しています。
- ・勤怠管理システムの導入による有給休暇の取得促進等、研修医の働きやすさを実現しています。

医学生へのメッセージ

是非とも見学に来てください。ここでは伝えきれない臨床研修にかかる熱意を直接感じてください。疑問や不安に感じる事があれば、指導医の先生や研修医の先輩に遠慮なく聞いてください。病院を挙げて研修医を育てようという雰囲気を感じてもらえるはずです。私たちは、人のこころを想い、人の力になりたいという医学生を探しています。そしてそういう気持ちを持って入職してくる研修医を、「医の心と技」を兼ね備える、魅力溢れる医師に育成します。

研修情報

支給額 (1年次) 274,100円/月
(2年次) 288,100円/月

休日・休暇：年次有給休暇（1年目：10日、2年目：11日）
夏季休暇(3日)、慶弔休暇等の特別休暇有り

別途、以下の手当が支給されます。
地域手当、臨床研修医手当、超過勤務手当、住居手当、
通勤手当 等

当直回数：月4回程度
宿 舎：なし

主な出身大学

奈良県立医科大、関西医科大、和歌山県立医科大、兵庫医科大、愛知医科大、香川大、
愛媛大、藤田医科大、旭川医科大、金沢大、九州大、大分大、熊本大 等

専門研修について

2年次には臨床研修修了後の専門研修を見越して自分の希望する診療科を自由に選択できます。また、当センターでも独自の内科専門医プログラムを有しており、研修修了後も継続してサポートを行うことが可能です。

研修医の体験談



臨床研修医
(2年次)

九州大学 卒

西和の研修プログラムは、一言で表すと「柔軟」です。

必修である内科をどの科にするか、ローテートする順番、関連病院の選択などにとっても柔軟に対応していただけます。研修していく中で仮に志望科が変わったとしても、必要に応じて決定後の変更も可能です。将来の自分の為になる研修を自分でオーダーメイドすることができます。

input とoutput のバランスがいいことも魅力の一つです。Eコーや放射線読影などのセミナーが適度にあり、そこで得た知識を病棟や救急対応で活かすチャンスがたくさんあります。少しでも当院での研修に興味をもっていただけた方は、ぜひ一度見学に来てください。実際に雰囲気を感じることで当院の魅力がより伝わるとおもいます。研修医一同お待ちしております。

募集要項

応募資格：第120回医師国家試験を受験する者、
又は医師免許を取得している者
(初期臨床研修に参加していない者)

採用人数：10人

試験日時：以下のいずれかの日程（予定）

①7月31日(木) ②8月 7日(木) ③8月14日(木) ④8月21日(木)
⑤8月28日(木) ⑥9月 4日(木) ⑦9月11日(木)
(希望日については出願時に希望順を記載すること)

応募締切：令和7年6月30日(月)17時（予定）

試験内容：面接、小論文

問い合わせ先等

担当者：総務課総務係
TEL：0745-32-0505
FAX：0745-32-0547
E-MAIL：seiwa-soumu-kensyu@nara-pho.jp
住所：〒636-0802
奈良県生駒郡三郷町三室1丁目14-16

市立奈良病院

病院データ

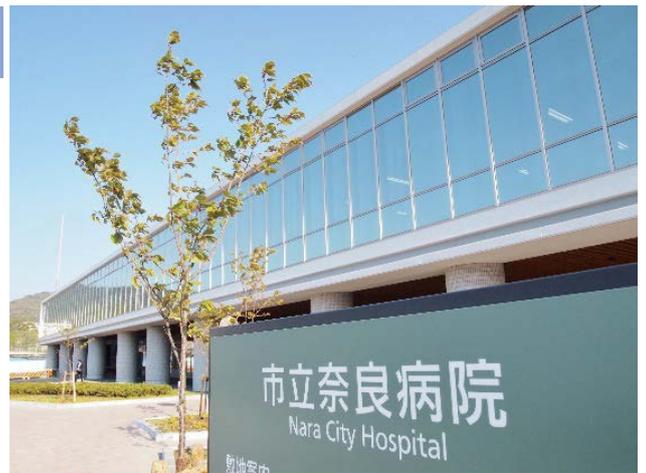
外来患者数 753.5人/日	入院患者数 280.1人/日	救急車搬送患者数 14.0人/日	救急外来患者数 19.6人/日	心肺停止状態搬送患者数 101人/年
病床数 350床	手術件数 4,278件/年	常勤医師数 146人	指導医数 66人	臨床研修医数 17人



詳細な病院情報については病院HPをご覧ください。

診療科目

内科	小児科	皮膚科	精神科	外科
整形外科	産婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	泌尿器科
脳神経外科	放射線科	麻酔科	病理	臨床検査
救急科	形成外科	リハビリ	総合診療科	



将来のどんな状況においても役立つプライマリケア能力のある医師

市立奈良病院は、平成16年12月国立病院機構奈良病院の経営移譲により開院し、平成26年7月に新病院となり、リニューアルオープンしました。歴史と文化を誇る奈良市の中核的医療機関として、地域がん診療連携拠点病院、奈良県へき地医療拠点病院、災害拠点病院、エイズ治療拠点病院としての機能をもち、人権を尊重し、質の高い安全で、地域に密着した医療を行っています。救急医療体制への貢献、総合的な医療ニーズに応えられる診療体制の充実、高度な医療に対応できる医療機関の整備、へき地医療の整備など、さまざまな医療体制の充実に取り組んでいます。

中規模中核病院である特性から医師だけでなく、他の医療スタッフともface to faceであることから、とても働きやすい環境にあります。また、規模に比して専門診療科が多く、かつ、総合診療科もある点は、当院の診療の特徴であり、これは研修指導を受けやすい環境につながっています。

こんな人におすすめ！

- 1 医師としての総合的な能力を身につけたい方
- 2 救急や地域診療をどっぷり経験したい方
- 3 自らで成長したい方



研修プログラムの特徴と独自のポイント

～「人を診る医師」として育ち「学びが学びの輪を広げる」研修～

将来にわたり病気も人も診る医師として、総合的なアプローチ、専門知識、救急時対応といった基礎診療能力を習得し、各領域で活躍する医師を育成します。まず、臨床研修開始から一貫して、スーパーローテーション方式を取り入れています。これは総合的な経験を大切に考えているからです。そして、救急では2年間を通じて、指導医のもとで積極的に診療へ携わります。最後に、3ヶ月の地域医療でdiseaseだけでなくillnessや背景を踏まえた医療を経験します。プログラムではローテーションのみではなく、通年、研修医の学びの場（いわゆる勉強会）を開催しています。ここでは、単に指導を受けるだけでなく、研修医の先生が主体的にみんなで学べる活動をしています。それは、より活気のある研修の場につながっており、「学びが学びの輪を広げる」研修となっています。その点も当院での研修における特徴です。

医学生へのメッセージ

医師として育つための「環境」と将来の財産となる「出会い」が当院にはあります。やる気と体力のある皆さん、是非、ご応募をお待ちしています。

研修情報

総支給額(見込) **(1年次)** 約6,000,000円/年
(2年次) 約7,000,000円/年

【内訳】
基本給、宿日直手当 等

休日・休暇：年次休暇（1年目:10日、2年目:11日）
リフレッシュ休暇、結婚休暇
忌引、産前産後 等

当直回数：月4回程度
宿 舎：単身用のみ有
(14,000円/月 管理費4,000円/月)

主な出身大学 奈良県立医大、京都府立医大
兵庫医大、京都大、福島県立医大 等

専門研修について 市立奈良病院では、内科、救急、総合診療科、整形外科、形成外科の5科について基幹施設として専門研修が可能です。

研修医の体験談



臨床研修医
(2年次)

奈良県立医大 卒

当院での研修の魅力

当院の研修では上級医の先生方がとても丁寧に指導して下さるので安心して研修することができます。また医師だけでなく他職種の方々も優しい方が多く皆さん温かくサポートしていただきます。

研修医はたすきを含めて1年目9人、2年目8人となっており、優秀かつ穏やかな人が多いので、日々刺激を受けつつ全員で和気藹々と過ごしています。

ぜひ市奈良の雰囲気に触れに見学に来てみてください！
待っています！

募集要項

応募資格：第120回医師国家試験を受験する者
採用人数：8人
試験日時：①令和7年7月31日（木）
②令和7年8月28日（木）
応募締切：①令和7年7月23日（水）
②令和7年8月20日（水）
試験内容：面接、小論文（応募時提出）

問い合わせ先等

担当者：教育研修センター 弓場
TEL：0742-24-1252
FAX：0742-22-2478
E-MAIL：kensyuu@nara-jadecom.jp
住所：〒630-8305
奈良県奈良市東紀寺町1-50-1

天理よろづ相談所病院

病院データ

外来患者数 1633.4人/日	入院患者数 463.8人/日	救急車搬送 患者数 15.9人/日	救急外来 患者数 36.3人/日	心肺停止状態 搬送患者数 140人/年
病床数 715床	手術件数 15,575/年	常勤医師数 230人	指導医数 134人	臨床研修医数 26人



詳細な病院情報については病院HPをご覧ください。

診療科目

内科	小児科	皮膚科	精神科	外科
整形外科	産婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	泌尿器科
脳神経外科	放射線科	麻酔科	病理	臨床検査
救急科	形成外科	リハビリ	総合診療科	



単に病気を診るのではなく、 人そのものを診る全人的医療の実践

当院はベッド数715床、年間入院患者数はのべ27万人、26の診療科を有する奈良県北中部を支える基幹病院のひとつです。

開院当初より高度な先進医療の提供のみならず、全人的包括医療を展開することも大きな目標としています。またそのような医療の担い手である臨床医を育成するために独自の初期研修制度を1976年に創設し、現在に至っています。

臨床研修制度には、毎年全国各大学より熱心な研修医が集まり、患者さんのもつ問題を拾い上げ主体的に解決し患者さんを全人的に診る「主治医力」を日々磨いています。後期専門医研修である、専門研修プログラムも充実しています。生え抜きの専攻医も数多く在籍しており、各科指導医・部長からの教育だけでなく、屋根瓦式の教育体制が特徴です。

また、当院は多くの学会の認定研修施設にもなっていますが、医学研究所及び医学図書館が併設されるなど、研究・学術環境も充実しており、研究会の演題は毎年700題近くに上がり、研究成果は内外から高い評価を受けています。

こんな人におすすめ！

- 1 熱意があり、学びに積極的で、
医学的探究心がある方
- 2 将来の専門を問わず医師としての
基盤を確実に習得したい方
- 3 他者へ敬意を払うこと、利他的に
関わることをいとわない方



研修プログラムの特徴と独自のポイント

当院の臨床研修では「自ら考え行動する」「患者さんに寄り添う」という1人の医師としての能力とともに、患者さんが抱える問題を「チームで協働」して対応する能力を「主治医力」として重視しています。最大の特徴は、レジデントに与えられる裁量権の大きさであり、自らが判断し実践する場を与えることで、レジデントでも主治医としての責任感を持ち、治療方針決定や退院調整における中心的役割を果たします。但し、上級医や医療スタッフから常時フィードバックを受けられるなど医療安全に配慮した指導体制が確保され、また近年はWLBに配慮し休日や夜間については当番制を実現しています。

医学生へのメッセージ

臨床研修の2年間は、その後の医師人生を大きく左右する期間です。知識や技能の習得はもちろんのこと、医師としての基本的な態度や姿勢を学び身につけることも非常に重要です。単に病気を診るのではなく人を診るということ、社会的背景にしっかり対応すること、常に学習を怠らず謙虚に学び続けることなど、医師として必要な姿勢や考え方が当院では確実に身につきます。ぜひ、私たちとともに良い研修生活を送りましょう。

研修情報

総支給額(見込) **(1年次)** 6,180,724円/年
(2年次) 7,366,974円/年

【内訳】
基本給、超過勤務手当、当直手当 等
※令和6年度実績の平均金額

休日・休暇：週休2日、リフレッシュ休暇(3日)
年末年始休暇(6日)
有給休暇(1年目：10日)
開所記念日(4月1日)

当直回数：月3～4回
宿 舎：あり(単身用22,000円～24,000円)

主な出身大学 京都大、奈良県立医科大、大阪医科薬科大、滋賀医科大、大阪公立大 等

専門研修について 当院では、内科、外科、小児科、皮膚科、総合診療、臨床検査、放射線科の7領域について基幹施設として専門研修が可能である。

研修医の体験談



臨床研修医
(令和6年度修了)

北海道大学 卒

『天理だからこそ学べる“主治医力”』

天理よろづ相談所病院での研修の特徴は、総合内科にあります。患者さんの背景を把握し、診断プランを立て、最良の治療を検討し、最適な退院先を探していく、すべての過程に、研修医が入職直後から関わります。裁量権が非常に大きいからこそ、強い責任感が伴うため、“主治医”を目指す研修医には最適な病院だと思います。

募集要項

応募資格：令和8年3月に大学医学部又は医科大学を卒業し、医師免許取得見込みの者(第120回医師国家試験を受験する者)
採用人数：14人
試験日時：令和7年8月20日(水)・21日(木)
応募締切：令和7年8月1日(金)
試験内容：面接、小論文

問い合わせ先等

担当者：人事課 上村・宮崎
TEL：0743-63-5611
FAX：0743-63-1530
E-MAIL：jinji@tenriyorozu.jp
住所：〒632-8552
奈良県天理市三島町200番地

近畿大学奈良病院

病院データ

外来患者数 835.8人/日	入院患者数 319.5人/日	救急車搬送患者数 7.0人/日	救急外来患者数 11.0人/日	心肺停止状態搬送患者数 76人/年
病床数 518床	手術件数 3,680件/年	常勤医師数 127人	指導医数 65人	臨床研修医数 20人



詳細な病院情報については病院HPをご覧ください。

診療科目

内科	小児科	皮膚科	精神科	外科
整形外科	産婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	泌尿器科
脳神経外科	放射線科	麻酔科	病理	臨床検査
救急科	形成外科	リハビリ	総合診療科	



こんな人におすすめ！

- 1 大学病院を希望しているが地域医療もしたい方
- 2 将来は、奈良や大阪で働きたい方
- 3 人間関係など雰囲気がいい病院で働きたい方

大学病院なのに診療科間の垣根が低くてアットホーム

「学生・若手医師を育て先進医療を探求する」という大学病院の目的を持つにも関わらず、地域に密着した、地域住民のための、いわば市中病院のような病院です。症例数と研修医数が程良く、症例や手技などが回ってきやすい環境です。

また、先生方の出身大学は、研修医の先生方も含めて様々であり、各診療科間の垣根も低く、気軽に相談しやすい環境です。コメディカルとの距離も近いので、アットホームで働きやすい病院です。

この他、当院を見学されればすぐにお分かりいただけると思いますが、設立されて20年以上経つにも関わらず病院建物も綺麗で、研修医の先生専用の電子カルテも備えた広い研修医室があり、設備も充実しています。場所は、奈良県北西部の生駒市にあり、奈良市はもちろん大阪市へのアクセスも良く、希望者は病院近くの寮（家具家電付・家賃1万円・3LDK）をご利用いただけます。



研修プログラムの特徴と独自のポイント

当院には、内科9診療科を含め多くの専門診療科が存在しますので、各診療科研修中はかなり実践的な業務に携わることができます。大学病院として高度な先進医療を行いつつ、頻度の高い疾患を多数診る市中病院的な要素も併せ持っているため、幅広い臨床経験に興味のある先生にとって、最適な環境です。また、様々なカンファレンスも充実しており、各診療科の最新のトピックスを学ぶこともできます。

医学生へのメッセージ

近年の専門分野の進歩は著しいものがあり、医師は専門に特化されがちです。しかし、当院には「診療科間の垣根が低い」という特徴があり、気軽に専門医への相談が可能です。また、1年次と2年次が同じ研修医室を利用するので、研修医同士も自然とコミュニケーションがとりやすい環境です。一度病院見学へお越しいただき、このアットホームな雰囲気を感じてみてください。そして、奈良生駒の地で共に学びませんか。

研修情報

総支給額(見込) **(1年次) 300,000円/月**
(2年次) 300,000円/月

別途、以下の手当が支給されます。
超過勤務手当、宿日直手当、通勤手当等

休日・休暇：土曜午後・日曜・国民の祝日
年未年始(12月29日～1月3日)
創立記念日(11月5日)
有給休暇(1年目：10日 2年目：11日)
フレキシブル休暇(3日)

当直回数：4回/月
宿舎：あり(3LDK、10,000円/月)

主な出身大学

近畿大、奈良県立医科大、金沢医科大、香川大、旭川医大、弘前大、金沢大

専門研修について

大学病院ですので多くの科が揃っており、臨床研修修了後は専門研修を行いながら、専門医としてのキャリアアップを行っていただけます。
(詳細な内容につきましては、各診療科の専攻医プログラムをご参照ください。)

研修医の体験談



臨床研修医 (1年次)

近畿大学卒

当院の魅力は主に2つあります。
1つ目は自由度が高いと言う点です。研修医の人数が1学年で10人と大学病院にも関わらず少なめであるため、先生方より手厚い指導を受けられ深く学ぶことができます。また、2年目のローテーションの自由選択期間が48週間あります。選択可能な病院として当院や近畿大学病院だけでなく奈良県内の連携病院が選択でき、地域研修では北海道の病院を選択することも可能です。
2つ目は病院自体の雰囲気の良さです。診療科の垣根が低いため、どの科の先生方にも相談がしやすいです。またコミニカルの方々も温かく、とても働きやすいです。

募集要項

応募資格：原則として第120回医師国家試験合格見込者
採用人数：10人
試験日時：令和7年7月26日(土)
令和7年8月2日(土)
応募締切：試験一週間前必着(郵送、持参)
試験内容：面接、小論文、適正検査
※近畿大学奈良病院の選考会(試験)は
近畿大学病院(大阪狭山市)で取りまとめて行います。

問い合わせ先等

病院 問い合わせ

担当者：近畿大学奈良病院 総務課庶務係
TEL：0743-77-0880
E-MAIL：narasoumu@med.kindai.ac.jp
住所：〒630-0293
奈良県生駒市乙田町1248-1

試験 問い合わせ

担当者：近畿大学医学部・病院運営本部
医学部学生センター
TEL：072-366-0221(内線3727)
E-MAIL：kensyui@med.kindai.ac.jp
住所：〒589-8511
大阪府大阪狭山市大野東377-2

済生会中和病院

病院データ

外来患者数

435人/日

入院患者数

207人/日

救急車搬送
患者数

6.6人/日

救急外来
患者数

13.5人/日

心肺停止状態
搬送患者数

12人/年

病床数

324床

手術件数

2,573件/年

常勤医師数

52人

指導医数

37人

臨床研修医数

3人



詳細な病院情報については病院HPをご覧ください。

診療科目

内科

小児科

皮膚科

精神科

外科

整形外科

婦人科

眼科

耳鼻
咽喉科

泌尿
器科

脳神経
外科

放射
線科

麻酔科

病理

臨床
検査

救急科

形成
外科

リハ
ビリ

総合
診療科



地域の拠点病院として、 急性期医療を中心に 幅広い役割を担っています

病院の基本理念

地域の福祉と医療を支える済生会

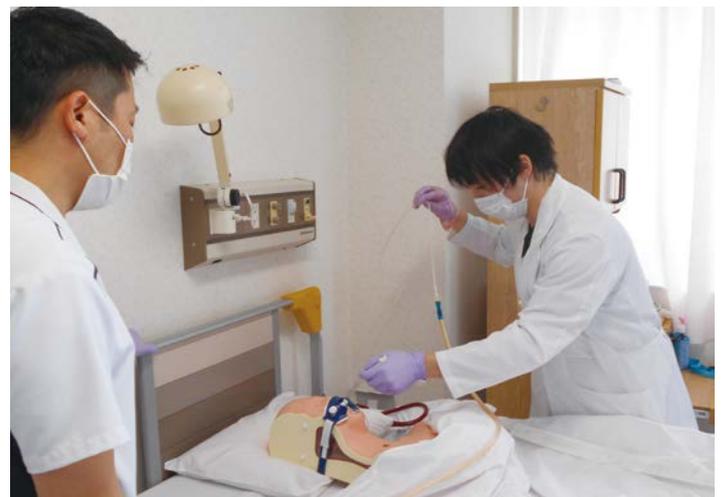
当院は、桜井市の市民病院としての役割を担い、基本理念に基づいて、地域の医療・福祉に貢献することを最も重要な目的の一つとして活動を行っています。このテーマに従い、現在一般病床、地域包括ケア病床、2類感染症病床を運用しています。

また、併設施設として、介護老人保健施設（シルバーケアまほろば）などを有し、総合的に提供できる体制を整備しています。

これに加えて、桜井市・地区医師会との連携を強化し、地域完結型医療を目指し、地域における医療・福祉・連携ネットを構築し、奈良県東和地区における地域中核病院の担い手としての活動を行っています。次の時代の医療を担う研修医をはじめ、各種医療機関の実習病院として若い力の育成にも力を注ぎ、気持ち良く研修、勉学に励めるように院内設備も整備しています。

こんな人におすすめ！

- 1 少人数でも、
自分で考え、行動できる方
- 2 地域医療を目指されている方
- 3 チーム医療を身につけたい方



研修プログラムの特徴と独自のポイント

- ・ 日常遭遇する頻度の高い疾患、頻度は少ないが基本的な疾患、病態、救急疾患などについて診断と治療を経験し、プライマリ・ケアに必要な知識、技術の修得を目指します。
- ・ 小児科救急輪番、2次救急輪番を担当し、地域の救急医療にも積極的に取り組むことができます。
- ・ 奈良県立医科大学と連携し、将来の進路の参考になるような医学的課題についても配慮しています。

医学生へのメッセージ

市民病院としての役割を果たしている中規模病院で、地域に根差した医療を心掛けています。病床も急性期病床、地域包括ケア病棟、2類感染症病床と多岐にわたり、介護老人保健施設も併設しており、基礎疾患を多く学べ、臨床研修に適しています。指導医、研修医、患者さん、病院スタッフ、地域医師会との連携を大切にしながら、お互い成長できるように、良い研修をつくりあげていきましょう。

研修情報

総支給額（見込） **(1年次)** 約5,520,000円/年
(2年次) 約6,420,000円/年

休日・休暇：第2・第4土曜日、日曜日、祝日
有給休暇（1年目：10日 2年目：11日）
病気休暇、特別休暇（夏期休暇等）

【内訳】
基本給、賞与、超過勤務手当、宿当直手当、通勤手当、住居手当 等

当直回数：月4～5回
宿 舎：あり

主な出身大学 奈良県立医科大、近畿大、聖マリアンナ医科大

研修医の体験談



臨床研修医
(令和5年度修了)

奈良県立医科大学 卒

地域医療に根差した現場を経験しています

済生会中和病院での臨床研修は、2次救急と内科系、外科系の各科での研修で構成されています。内科系では一般内科として基礎的な知識の習得はもちろんのこと、どの科の専門になるとしても必要なプライマリ・ケアの診療技術や知識の習得が可能です。外科系では基本的な外科手技ないし診療を経験できます。2年間を通じ、救急搬送された患者さんの初診を任されることも多く、臨床研修医にとって適切な規模といえる病院であり、地域医療に根差した現場というものを体験できます。

募集要項

応募資格：第120回医師国家試験を受験する者、
マッチングプログラム参加者
(医師免許取得者で臨床研修を受けていない方も可)

採用人数：3人

試験日時：①令和7年7月25日(金)
②令和7年8月22日(金)

応募締切：各試験1週間前

試験内容：書類選考、面接

問い合わせ先等

担当者：人事部臨床研修担当
TEL：0744-43-5001
FAX：0744-42-4430
E-MAIL：kensyui@chuwa-hp.jp
住所：〒633-0054
奈良県桜井市阿部3 2 3

大和高田市立病院

病院データ

外来患者数

819.9人/日

入院患者数

249.8人/日

救急車搬送患者数

7.0人/日

救急外来患者数

10.4人/日

心肺停止状態搬送患者数

32人/年

病床数

320床

手術件数

10.8件/日

常勤医師数

59人

指導医数

25人

臨床研修医数

6人



詳細な病院情報については病院HPをご覧ください。

診療科目

内科

小児科

皮膚科

精神科

外科

整形外科

産婦人科

眼科

耳鼻咽喉科

泌尿器科

脳神経外科

放射線科

麻酔科

病理

臨床検査

救急科

形成外科

リハビリ

総合診療科



大和高田市・中和地域の 基幹病院としての誇りと自覚を持って

病院の基本理念

大和高田市立病院は、市民から愛され、信頼される病院を目指します。
中和地域の中核病院として、地域住民の要望に的確に応える医療を行うとともに、保健医療福祉の連携に努めます。

大和高田市立病院は、奈良県中和地域に位置し、23の診療科と病床320床を持つ、地域密着型の急性期を中心としたケアミックス病院です。

どの診療科もcommon diseaseを抱える患者さんと向き合う機会が多く、プライマリ・ケア修練を望む医療従事者にとってはとても魅力的な病院です。平成28年1月からは放射線治療を交え、集学的ながん治療も充実しました。

また、当院では全職員の臨床能力と人文的力を高めることを教育の理念として、医療者の育成を図ってきました。中和地域の基幹病院としての誇りと自覚を持って、今後も全職員が日々研鑽に励んでまいります。

こんな人におすすめ！

- 1 見ているより
体を動かして学びたい方
- 2 多職種とのコミュニケーション、
チームワークを大切にする方
- 3 落ち着いた環境で、
自分のペースで着実に学びたい方



研修プログラムの特徴と独自のポイント

- ・市中病院のため、common diseaseを数多く経験します。
- ・研修医とマンツーマンで診療に当たります。積極的にチャレンジできる機会が多く、見ているより体を動かして学びたい人にはおすすめです。
- ・救急医療は天理よろづ相談所病院、地域医療はやわらぎクリニックや大福診療所、精神科診療は當麻病院と秋津鴻池病院で研修いただけます。
- ・その他の専門診療も、奈良県立医科大学附属病院や近畿大学奈良病院と提携します。

医学生へのメッセージ

研修医が少ないから、指導医は一人ひとりを見えています。研修の進歩や希望を考慮して対応します。研修医が少ないから、プログラム責任者も一人ひとりを見えています。意見交換を行い、研修計画を変更することも可能です。多くの選択肢がある研修内容と考えています。どのような将来像を描き、どのような研修をしたいのか、自ら考えてください。自らの医師像に迷われているあなたに、将来への基礎を掲示できると思っています。

研修情報

総支給額(見込) (1年次) 約7,800,000円/年
(2年次) 約8,900,000円/年

休日・休暇：有給休暇(年20日)
夏季休暇(年6日)

その他の休暇については別に定めるところによる

当直回数：月1～4回

宿 舎：なし

※自己契約で賃貸住宅入居の場合、賃料に応じ最高28,000円を住宅手当として支給する。

【内訳】

基本給、期末手当(賞与)、地域手当、超過勤務手当、宿当直手当、通勤手当、住居手当、医師研究手当、退職手当等

主な出身大学

奈良県立医科大、和歌山県立医科大、近畿大、福井大学

専門研修について

大学病院等との提携による当院での専門研修が可能

研修医の体験談



臨床研修医
(2年次)

奈良県立医科大学 卒

当院初期研修の特徴は自由度の高さです。

当院では1つの診療科に1人の研修医がまわります。上級医の先生は研修医の目標を達成できるようオーダーメイドの研修を考えてくださり、積極性があればどのような手技も早期から経験させてもらえます。

院内のスタッフは皆優しく、良い雰囲気の中で研修できるため当院での研修はおすすめです。ぜひ、一度見学へお越しください。

募集要項

応募資格：2025年度(2026年3月)医学部卒業見込み者(既卒業者を含む)で、第120回医師国家試験を受験する者
採用人数：3人
試験日時：①令和7年8月2日(土)
②令和7年8月9日(土)
応募締切：各試験日1週間前 ※必着
試験内容：書類選考、面接

問い合わせ先等

担当者：総務課 池島
TEL：0745-53-2901
FAX：0745-53-2908
E-MAIL：soumu@ym-hp.yamatotakada.nara.jp
住所：〒635-8501
奈良県大和高田市磯野北町1番1号

土庫病院

病院データ

外来患者数 256.6人/日	入院患者数 168.0人/日	救急車搬送患者数 5.9人/日	救急外来患者数 9.9人/日	心肺停止状態搬送患者数 82人/年
病床数 199床	手術件数 736件/年	常勤医師数 43人	指導医数 17人	臨床研修医数 11人



詳細な病院情報については病院HPをご覧ください。

診療科目

内科	小児科	皮膚科	精神科	外科
整形外科	産婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	泌尿器科
脳神経外科	放射線科	麻酔科	病理	臨床検査
救急科	形成外科	リハビリ	総合診療科	



予防・救急・外来・病棟・在宅まで幅広い、総合的な研修ができる

理念

無差別・平等の医療、安全・安心で信頼される医療を実践します。

1955年に6畳一間の診療所として誕生した当院。その後、移転・増改築などを経て、現在では内科、胃腸科、外科、肛門科、小児科を中心とした199床の一般急性期病院となっており、救急指定病院として積極的に救急患者の受け入れを行っています。

また、奈良県中和地域の小児2次輪番に参加するとともに、近隣の医療機関とも連携し、小児の救急と入院医療に役立っています。地域に密着した医療機関でありながら、大腸肛門病センターの手術件数は近畿でも屈指の実績となっています。

健生会は当院のほか、5診療所・2訪問看護ステーション・介護老人保健施設を有しており、健康づくりから、救急・リハビリ・在宅まで総合的な医療・介護サービスを行っています。

こんな人におすすめ！

- 1 主治医として患者さんの治療をマネジメントしたい方
- 2 入院から退院までのフォローを主体的に診たい方
- 3 他科や他職種と距離が近く、相談、勉強がしやすい環境を求める方



研修プログラムの特徴と独自のポイント

当院の研修の特徴は「主治医研修」にあります。指導医・上級医の丁寧な指導と他職種との連携によるチーム医療で研修医のサポートを行います。患者会とも連携し、保健予防活動や医療懇談会など中小規模病院ならではの地域一体型の研修を行えます。プライマリ・ケアとしての必要な手技・症例の経験だけでなく、時代や知識が変わっても「患者中心の視点」で対応できる「問題解決能力・自己学習力」の取得を大切にします。

医学生へのメッセージ

教科書で学んで知識を得ることとベッドサイドで患者さんを診ることは全然違います。生の体験として、とても印象が残りますし、診療をするという責任感が伴い、緊張感もあります。時に落ち込むこともあります。その都度反省しながら手技の向上にも取り組んでいます。こういう体験の積み重ねが医者になるということだと思えます。まずはしっかり勉強して、一刻も早く医者になり現場の楽しさを味わってほしいです。

研修情報

総支給額(見込) **(1年次)** 約6,000,000円/年
(2年次) 約7,000,000円/年

休日・休暇： 土曜・日曜・祝日
有給休暇(1年目:10日 2年目:15日)
特別休暇、年末年始休暇

【内訳】
基本給、賞与、超過勤務手当、当直手当、通勤手当、
住居手当 等

当直回数： 月2～4回程度
宿 舎： あり

主な出身大学

奈良県立医科大・大阪公立大・関西医科大・自治医科大
三重大・金沢大・筑波大・神戸大・徳島大・島根大

専門研修について

総合診療を中心に、奈良県内外の施設と連携し各科プログラムの研修に対応。
※詳しくはお問い合わせください。

研修医の体験談



臨床研修医
(2年次)

奈良県立医科大学 卒

患者の社会的背景に目を向けた医療者を目指して

土庫病院では、最初の8ヶ月間は内科研修を行い、医療の基礎となる多くの内科的症例を経験することができます。そこで出会う患者さんの中には医学的側面だけでなく複雑な社会背景を抱えた方も多くいらっしゃいます。そのような方の入院時の治療から退院調整、退院後の外来フォローも含めた関わりができるのが魅力だと感じています。

他職種の方々と協力し患者さんの人生全体を診る医療を実現することへの喜びを一緒に体験しませんか。

募集要項

- 応募資格：2026年3月医学部卒業見込み者(既卒業者を含む)で第120回医師国家試験を受験する者あるいは、医師国家試験合格後、厚生労働省が指定する臨床研修を開始していない者
- 採用人数：6人
- 試験日時：①令和7年7月12日(土) ②令和7年8月16日(土)
※上記日程で受験が難しい場合はご相談ください
- 応募締切：①令和7年7月4日(金) ②令和7年8月8日(金)
※当日消印有効
- 試験内容：面接、小論文

問い合わせ先等

- 担当者：医局 医学生担当 八尾 豪
TEL：0745-53-5471
FAX：0745-22-0517
E-MAIL：igaku@kenseikai-nara.jp
住所：〒635-0022
奈良県大和高田市日之出町12-3

南奈良総合医療センター

病院データ

外来患者数 706人/日	入院患者数 227人/日	救急車搬送 患者数 12.6人/日	救急外来 患者数 37.9人/日	心肺停止状態 搬送患者数 110人/年
病床数 232床	手術件数 2,245件/年	常勤医師数 72人	指導医数 34人	臨床研修医数 8人



詳細な病院情報については病院HPをご覧ください。

診療科目

内科	小児科	皮膚科	精神科	外科
整形外科	産婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	泌尿器科
脳神経外科	放射線科	麻酔科	病理	臨床検査
救急科	形成外科	リハビリ	総合診療科	



南和の医療は南和で守る！ 日本一、手厚い教育病院を目指しています

地域医療を守るという理念のもと、公立病院の再編によって生まれた急性期病院です。ドクターヘリの基地病院として活発なERがあり、救急対応を十分学べます。一方で、病院自前の在宅診療部門や回復期リハビリ病棟、へき地支援センターもあり、「地域医療の全体像」を学ぶことができます。総合診療科も充実しており、南和地域に唯一の急性期病院として稀疾患/重症例/困難事例も集まるので、多様な経験を積むことができます。

南奈良は開院当初から一貫して研修医/専攻医教育に力を入れてきました。全職種が熱心かつ丁寧に教育に携わっており、診療科間/職種間の垣根が低く、廊下であいさつが飛びかう明るい職場です。働き方改革にも以前から取り組んでおり、普段も夜間休日の呼び出しがなく、産休/育休取得可能で、研修医当直の翌日は朝から帰宅してもらいます。メリハリをつけ、しっかり学んでしっかり働くことが「地域貢献」に直結するカリキュラムです。随時見学受付中！ぜひ一度、実際の雰囲気を感じていただき、見学にお越し下さい。

こんな人におすすめ！

- 1 地域医療の最前線で総合的な臨床能力を磨きたい方
- 2 臨床現場で多様な経験をしながら座学も頑張りしたい方
- 3 明るく、人とコミュニケーションをとるのが好きな方



研修プログラムの特徴と独自のポイント

多数の良質な経験を積めます！ERは通年で毎週研修があり、多様な診療科、在宅診療研修、毎月の定期外来研修、へき地診療所や院外薬局など、地域医療を丸ごと経験できる地域研修もあります。これらの経験を指導医とともに徹底的に振り返り、確実に修得します！毎回のER振り返り、2週間毎の定期振り返りに加え、レジデントデイでは実際のケースを用いた臨床推論やEBMの勉強会があり、豪華招聘講師陣とともに全力でサポートします。

医学生へのメッセージ

奈良県南部の広大な地域の医療の要である当院での「南和まるごと研修」では、救急、在宅、へき地研修なども含め、様々な現場から地域や家族とともに患者に寄り添う「面倒見の良い医療」を体験できます。またレジデントデイ、レクチャー等の学びプログラムも豊富に用意しています。各科や職種間の距離も近く、少人数ならではのきめ細かいサポートで皆さんの成長を応援できればと思います。まずはぜひ一度見学にいらしてください。

研修情報

総支給額（見込） **(1年次) : 5,400,000円/年**
(2年次) : 6,600,000円/年

休日・休暇 : 土、日祝、年末年始
夏季休暇 (3日)
年次有給休暇 (20日)

当直回数 : 月4回

宿 舎 : あり

【内訳】

基本給、賞与、超過勤務手当、日勤・夜勤に係る手当、通勤手当、住居手当

主な出身大学

奈良県立医科大、富山大学、東北医科薬科大学、大阪公立大学、神戸大学

専門研修について

総合診療専門医、家庭医療専門医、在宅医療専門医、病院総合診療専門医、地域総合診療専門医の基幹病院です。特に家庭医療専門医においては、専門医試験において全国優秀賞を3度受賞するなど、質の高い教育環境を整えています。

研修医の体験談



臨床研修医 (2年次)

富山大学 卒

手厚い指導と振り返りで自分の成長を実感できる2年に

南奈良の大きな特徴は、手厚い指導体制だと感じています。1カ月間のオリエンテーション期間でカルテの使い方の指導や夜勤シミュレーションなどを通して仕事をしっかり覚え、5月からの各科研修で不安なくスムーズにスタートを切れます（主に研修医2年目と一緒に過ごします！）。また、各科研修や救急外来など随所で振り返りを行い、指導医から定期的にフィードバックをいただいて自らの成長につなげることができます。月1回のレジデントデイでは、臨床推論や外部講師による講義を通して臨床思考力を身に付けることができます。実際に見ていただくと当院の良さ・あたたかい雰囲気を感じていただけると思います。まずはぜひ見学に来ていただければ嬉しいです！

募集要項

応募資格 : 第120回医師国家試験を受験する者
採用人数 : 4人
試験内容 : 面接、小論文
試験日時 : 令和7年7月27日 (日)
令和7年8月17日 (日)

問い合わせ先等

担当者 : 教育研修センター 瀧本
TEL : 0747-54-5000
FAX : 0747-54-5020
E-MAIL : kenshu@nanwairyou.jp
住所 : 〒638-8551
奈良県吉野郡大淀町大字福神8番 1

奈良県の医療政策

高度医療の充実を図ります

◆奈良県総合医療センターの移転整備
北和地域の高度医療拠点病院として移転整備を行い、平成30年5月1日に開院しました。

<基本方針>

- 救急医療の充実
 - ・急性期医療の充実
 - ・集中治療部門の強化
- 周産期医療の充実
 - ・糖尿病や高血圧症等の高リスク妊産婦に対応した周産期医療の充実
- 専門的な質の高いがん医療の提供
 - ・最新の放射線治療装置の設置
 - ・化学療法室の拡充

◆奈良県立医科大学附属病院の拡充整備

中和地域の高度な医療拠点病院となる機能強化を図るため、平成28年10月からE病棟が全面供用され、がん医療、周産期医療、手術機能を強化しました。また、平成30年2月には、ヘリポートが整備され、救急医療がさらに充実しました。

<基本方針>

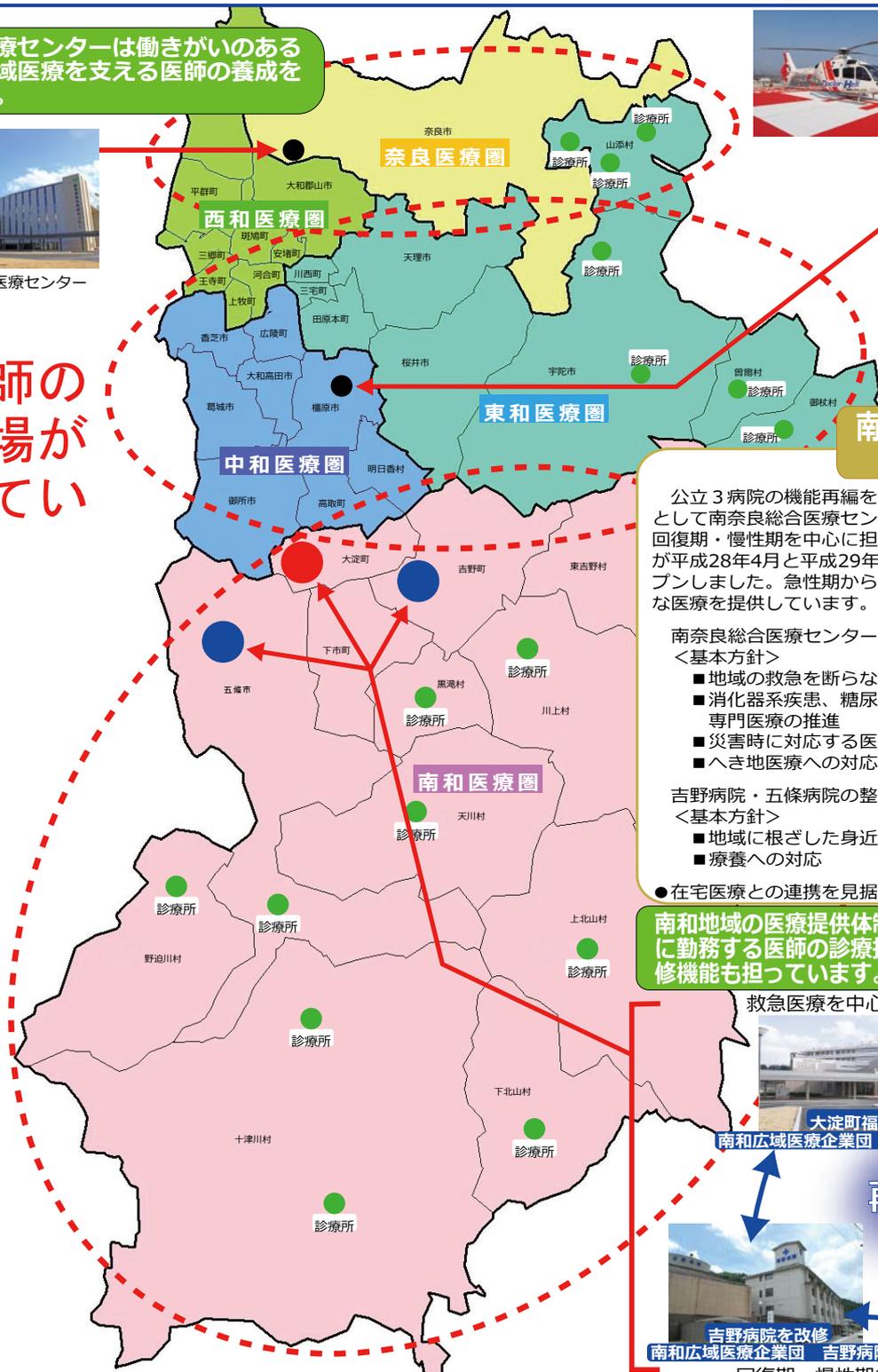
- 汎用手術室の整備による、先端医療への対応
- 放射線治療や化学療法等の施設の充実と強化による総合的ながん治療の推進
- 総合周産期母子医療センター、小児センターやメディカルベースセンターなど、母と子が快適にサービスを受けられる環境の整備
- 来院者が癒やしを感じられるアメニティ空間を整備

奈良県総合医療センターは動きがいのある病院として地域医療を支える医師の養成を図っています。



奈良県総合医療センター

若手医師の活躍の場が広がっています！



奈良県立医科大学附属病院 E病棟
来院者が癒やしを感じられるアメニティ空間を創出します。

南和地域医療提供体制の再編・整備

公立3病院の機能再編を行い、救急医療を中心に担う病院として南奈良総合医療センターが平成28年4月に開院、また、回復期・慢性期を中心に担う病院として吉野病院と五條病院が平成28年4月と平成29年4月にそれぞれリニューアルオープンしました。急性期から回復期、慢性期までのシームレスな医療を提供しています。

南奈良総合医療センターの整備

<基本方針>

- 地域の救急を断らない病院
- 消化器系疾患、糖尿病、外傷・運動器疾患等の専門医療の推進
- 災害時に対応する医療
- へき地医療への対応

吉野病院・五條病院の整備

<基本方針>

- 地域に根ざした身近な外来機能
- 療養への対応

●在宅医療との連携を見据えた高齢者医療も目指します。

南和地域の医療提供体制では、公立へき地診療所に勤務する医師の診療技術向上のための指導・研修機能も担っています。

救急医療を中心に担う病院の整備



大淀町福神地区に設立
南和広域医療企業団 南奈良総合医療センター



吉野病院を改修
南和広域医療企業団 吉野病院



五條病院を改修
南和広域医療企業団 五條病院

回復期・慢性期を中心に担う病院の整備

奈良県から医学生の皆様へ

奈良県臨床研修病院合同説明会

参加無料

奈良県内の全ての臨床研修病院が一堂に会し、病院ごとにブースを設置して研修プログラムなどをご紹介します。

気になる病院の情報をまとめて得ることができ、研修プログラムや教育体制はもちろん、各病院の雰囲気・研修医の日常などについても現場の生の声が聞けるチャンスです。

【日時・場所】

令和7年6月11日（水）・13日（金）13時～17時15分
奈良県立医科大学 臨床研修センターカンファレンス室・図書室



【日時・場所】

令和7年12月26日（金）13時～18時
ミグランス(橿原市役所分庁舎) 4階コンベンションルーム

- 特典1 12月開催の合同説明会については、県外大学在籍かつ県外在住の医学生を対象に、交通費の一部を補助します。
※事前申込が必要です。
- 特典2 たくさんの病院ブースを訪問された方を対象に、素敵なプレゼントをご用意しています。
※シールラリー先着順。プレゼントがなくなり次第終了します。

～事前申込等の詳細は、ポスターや「ならドクターズネット」等でご案内予定です。～

ならドクターズネット

奈良県のWEBサイト「ならドクターズネット」では、奈良県内の臨床研修病院の情報をまとめて得ることができるほか、研修プログラム情報、イベントのお知らせなど、数多くの情報をお届けしています。

皆さまのアクセス、お待ちしております！



古都奈良の医療のことなら



ならドクターズネット 検索





奈良県立医科大学附属病院
 奈良県総合医療センター
 奈良県西和医療センター
 市立奈良病院
 天理よろづ相談所病院
 近畿大学奈良病院
 済生会中和病院
 大和高田市立病院
 土庫病院
 南奈良総合医療センター



(発行元) 2025年5月発行

奈良県 医療政策局 医師・看護師確保対策室
 〒630-8501
 奈良市登大路町30
 TEL : 0742-27-8644

知れば 知るほど **奈良** はおもしろい
<http://www.pref.nara.jp/>
 奈良県マスコットキャラクター **せんとくん** ©NARA pref.